

## 2010年3月ワークキャンプ下見活動報告書

### インドハンセン病コロニーでの活動の第一歩を踏み出す

早稲田大学 WAVOC 主催プロジェクト 「ハンセン病問題支援学生 NGO QIAO(チャオ)」のメンバーとして、これまで中国のハンセン病快復村でワークキャンプ活動に参加してきた有志メンバーが集まり、インドハンセン病コロニーでの活動の第一歩を踏み出しました。(インドワークキャンプ団体 **namaste!**の前身)



10 何個目かのコロニー訪問。疲弊しすぎて、カメラの前でも満面の笑みになれず、

## 【日程】

2010/03/01-2010/03/28

## 【メンバー】

- ・安田 亜希・早稲田大学 2 年(全日程)
- ・梶田 恵理子・早稲田大学 2 年(03/01-03/16)
- ・廣瀬 譲・早稲田大学 2 年(03/01-03/16)
- ・荒井 大吾・早稲田大学 3 年(03/10-03/28)

## 【渡航の目的】

- ・インドハンセン病問題を自分の目で見て耳で聞いて、知る。
- ・インドハンセン病問題に携わる方々にお会いし、彼らの活動について知る。
- ・インドハンセン病コロニーでのワークキャンプ開催の可能性を探る。

## 【成果】

- ・ハリヤナ州、ビハール州、ウェストベンガル州の 16 のコロニーを訪問した。  
同時に、各コロニーの村長に話を伺い、各コロニーの現状・問題を調査した。
- ・インドハンセン病に対する様々な活動家とのコネクションを構築した。
- ・インドハンセン病コロニーでのワークキャンプ開催の可能性を探り、また効果的だと考えられる他のプロジェクトに関しても考察した。
- ・インドでの活動を行う上で、安全対策に関しては十分に気をつけなければいけないことを身をもって実感した。